



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB / FOUNDED 1972.7.15

【2022-23 年度 地区方針】

「ロータリーの再生」

新たな挑戦

会 長 島 利夫
副 会 長 富岡 昭一
幹 事 川口 禮敬
S A A 片岡 英之
会報委員長 叶野 聡

2022 ~ 2023

第 2356 回例会

2022 年 8 月 2 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL(044)711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山協ビル 402 号 TEL(044)722-
4331 FAX(044)722-6334
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL: <https://www.kawanakarc.com>

創立記念日 (7/15) 例会

開会点鐘 島 利夫会長
司 会 齊藤 かおり副会場監督
合 唱 ロータリーソング「君が代」
「奉仕の理想」
クラブソング 「拓け未来へ 広げる友の輪」
お客様紹介 大友 徹親睦活動委員
顧 夢テイ様 2020 学年度 米山奨学生
小川 湧三様 川崎鷺沼ロータリークラブ

乾 杯



細山 勝三郎パスト会長

今後のプログラム予定

9 月	プログラム
9 月 6 日	会員お祝い 米山奨学金授与式 卓話 千葉大学・法政大学 名誉教授 世界史研究所長 南塚 信吾様 理事・役員会
9 月 13 日	卓話 中原区長 板橋 茂夫様

出 席 報 告

朝倉 和信出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率	
42 名	31 名	11 名 対象外 (7)	88.57%	欠 12 名 対象外 (6)	MU1 名 83.33%

【本日の欠席者】 三木 治一会員 小林 敏伸会員
長谷川俊雄会員 片岡 英之会員 井上 裕司会員
堀一 慶明会員 白井 正男会員 金子 利昭会員
小泉 繁勝会員 小島 満 会員 佐川 陽子会員

ニコニココーナー 奥村 香会場監督(補)

小川 湧三様:お世話になります。

島 利夫会長:暑中お見舞い申し上げます。毎年8月には戦争のテレビ特集番組が放送されます。今年のテーマでもあります。どうして戦争を決断したかよく観て下さい。熱中症・脱水に注意しましょう。

川口 禮敬幹事:暑中お見舞い申し上げます。会員の皆様お元気のことと思います。頑張って夏を乗り切りましょう。

富岡 昭一副会長:内藤幸彦パスト会長、創立記念卓話よろしくお願ひ致します。

貝田 充会員:内藤幸彦パスト会長、本日の創立記念卓話よろしくお願ひします。楽しみにしております。

志村 修司会員:大変長い間ご無沙汰しておりました。先般、妻(洋子)が死去致しました。生前会員の皆様方には大変お世話になりました。感謝申し上げます。また会員の皆様方には迷惑をおかけいたしました。申し訳ありませんでした。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

細山 勝三郎会員:内藤幸彦会員の創立記念卓話楽しみにしております。50周年総務部会の打合せでオクトンと打合せし、招待状送付迄完了しました。

渡邊 新治会員:内藤さん卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひ申し上げます。

朝倉 和信会員:よろしくお願ひ致します。

小島 徹会員:内藤幸彦さん創立記念卓話よろしくお願ひします。

合計	9件	9,000円
累計	105件	148,000円

会長報告 島 利夫会長

1. 地区より2022年8月のロータリーレートのお知らせが届いております。2022年8月1\$ = 133円 ご参考)2022年7月1\$ = 136円

幹事報告 川口 禮敬幹事

1. 例会変更
川崎麻生 8月5日(金) 例会中止
8月12日(金) 祝日休会
8月19日(金) 例会中止
8月26日(金) 通常例会及びクラブ協議会を予定
川崎大師 8月10日(水) 休会

川崎百合丘	8月2日(火) 夜間例会 通常例会 点鐘 12:30 8月9日(火) 通常例会 10日(火) 納涼会 ホテルモリノ7F 点鐘 17:15 8月16日(火) 休会
川崎北	8月10日(水) 休会 8月17日(水) 休会 8月31日(水) 夜間例会 点鐘 18:00 二子玉川エクセルホテル東急
川崎高津南	8月8日(月) 休会 8月15日(月) 休会 8月29日(月) 休会
川崎西 川崎	8月12日(金) 休会 8月11日(木) 休会 9月22日(木) 休会
川崎高津 新川崎	8月11日(木) 休会 8月11日(木) 休会 8月3日(水) 例会中止 8月10日(水) 休会 8月17日(水) 休会 8月24日(水) 例会中止
横浜南	8月6日(土) 休会 8月13日(土) 休会
川崎百合丘	8月2日(火) 例会中止 8月9日(火) 例会中止 8月23日(火) 例会中止 8月30日(火) 例会中止
川崎とどろき	8月8日(月) 休会 8月15日(月) 休会 8月22日(月) 休会

2. 会報受領
川崎中原RC 川崎とどろきRC 回覧致します。
3. 本日例会終了後、理事役員会を開催致します。関係各位のご出席をお願ひ致します。
4. 事務局夏季休暇 8/9(火) ~ 8/16(火)
5. <8月の予定>
8/2 通常例会 例会終了後、理事役員会
8/9 休会
8/16 休会
8/23 振替休会(7/23分)
8/30 通常例会

会員お祝い

入会記念日

朝山 秀男会員 三木 治一会員
中山 武夫会員 井上 裕司会員
栗原 茂昭会員 小島 正徳会員

会員誕生日

中山 武夫会員 川口 禮敬会員
朝倉 和信会員

結婚記念日

奥村 香

配偶者誕生日

原 敏之 会員 千世様
 栗原 茂昭 会員 恵美様
 佐川 陽子 会員 欣弘様

会員誕生日



川口 禮敬 会員、中山 武夫 会員、
 朝倉 和信 会員

米寿お祝い



中山 武夫 会員

出席優秀者表彰 (2021-22 年度)

ホームクラブ (100%) 出席表彰

川口 禮敬 会員、栗原 茂昭 会員
 廣山 宗一 会員、中山 武夫 会員
 萩原 ひとみ 会員

出席率優秀会員

小丸 日出夫 会員 175.00%
 細山 勝三郎 会員 121.43%
 内藤 幸彦 会員 135.71%

米山奨学金授与式



顧 夢テイ さん

創立記念卓話



内藤 幸彦 パスト会長

川崎中RC 2022, 8, 2 創立記念卓話

創立時の様子

(1) 昭和47 (1972) 年7月15日創立総会 (昭和46年9月より拡大会議、発起会等25回の準備会を経て7名の発起人で創立へ)

(2) 川崎北クラブよりの移籍者14名 (6月に北クラブ退会)
 新会員16名 : チャーターメンバー総数30名

(3) 小杉会館にて毎週火曜日

(4) 昭和47年8月3日 RIより加盟承認
1134番目
周年行事(ご寄付等)

(1) 5周年記念事業

(式典:昭和53(1978)
年4月4日)

米山記念奨学会
中原警察署
中原区役所
中原子供会連盟

(2) 10周年記念事業(式典:昭和57(1982)年10月19日)

川崎市
交通安全協会
米山奨学会
ロータリー財団

(3) 15周年記念事業 (式典:
昭和62(1987)年7月19日)

心身障害者を演劇に招待
交通及び防犯の標語版設置
小杉駅前歩道路面に案内版設置
ポリオプラス基金

(4) 20周年記念事業 (式典:
平成4(1992)年7月14日)

中原安全協会へ広報車贈呈
中原清掃事務所へ広報車贈呈
川崎市福祉基金
米山奨学会
ロータリー財団
エチオピアへ植林事業支援
(内藤会員現地へ)

(5) 25周年記念事業 (式典:
平成9(1997)年7月7日)

川崎市緑化基金
中原防犯協会
(社)神奈川看護協会

神奈川骨髄移植を考える会
米山奨学会
ロータリー財団

(6) 30周年記念事業 (式典:
平成14(2002)年7月1日)

川崎市緑化基金
中原区暴力団排除対策協議会
(社)日本エチオピア協会
ボーイスカウト中原地区連絡会
神奈川県骨髄移植を考える会
川崎ウィルチェアダンス研究会
米山奨学会
ロータリー財団

(7) 35周年記念事業 (式典:
平成19(2007)年9月1日)

中原警察署
中原消防署
川崎市児童虐待支援金
中原区保護司会
エチオピア教育&水保全支援
(川口会員、小島満会員、田中信男元会員、内藤会員が現地へ)
カンボジア教材支援
米山奨学会
ロータリー財団

(8) 40周年記念事業 (式典:
平成24(2012)年7月1日)

宮城県名取市関上中学校へ楽器(ティンパニー)贈呈&支援ツアー
川崎市
米山奨学会
ロータリー財団

(9) 45周年記念事業 (式典:
平成29年(2017)7月1
日)

川崎市
東日本復興支援牡鹿半島地区
支援ツアー
エチオピア教育支援
米山奨学会
ロータリー財団

50周年記念講演講師 白川優子氏
紹介(『紛争地の看護師』より)



萩原 ひとみ会員 朗読

地雷に被弾して運ばれる患者にはある特徴があった。まず、一度に運ばれてくるのは数人から時には10人以上の集団で、メンバーは必ず同じ一族だった。地雷原を抜ける脱出は、家族や親戚ぐるみで、決死の覚悟で行うからだ。

さらに私は、もう一つの特徴に気付いた。集団の中には、亡くなってしまふ者、あるいは、下半身に重傷負って両足切断などに至る者が必ずいたが、同時に必ず軽傷の者もいた。そして、重傷者はいつも成人男性だった。初めはこのことを疑問に思っていたが、それがみな一家の主だと知った私は、死と隣り合わせになりながら生きている市民たちの凄絶な戦いと、戦争がいかに恐ろしく罪深いものであるかに思い至った。

彼らは地雷原を一列になって脱出する。先頭には一家の主が立ち、女性や子どもは、少し離れて後ろからその足跡をなぞっていく。万が一地雷を踏んでしまった場合、被弾するのは家長一人でなくてはならないと考えているからだ。戦火の中、命を張って家族を守ろうとする一家の主の姿がそこにあった。もちろん現実には、犠牲者が先頭だけで済むとは限らない。列の二番目に立つ者も亡くなるか、同じように四肢の切断、内蔵の損傷などを負ってしまうことが多い。ただし、列の後方になるにつれて、傷は確実に浅くなる。

重傷を負い、見つめ合う父娘

ある日も、地雷の被害に遭った集団が運び込まれた。その中で生き残ったのは親子二人。二十代の父親と四歳の娘だ。母親と、彼女が抱いていた赤ちゃんは亡くなった。この二人のことを思い出すのは今でもつらい。

父親は、両足の損傷が激しく、左右ともに大腿から下を切断した。割れた額から見える頭蓋骨も砕けていて、細かい爆破物の破片が身体中に突き刺さっていた。四歳の娘は腸管が損傷していたため、人工肛門を作り、大腿の開放骨折(骨折とともに皮膚が損傷し、骨が露出している状態)と、大きくえぐれたお尻の傷も同時に手術した。夜に差しかかりようやく二人の緊急手術を終え、ICU(集中治療室)では二人を隣同士のベッドに配置した。

夜が明け、ICUを訪問した。毎度のことであるが、手術を終え、麻酔から目を覚ました患者さんの姿を見るのがどうしてもつらい。自分の手が、足が、なくなってしまったことを知る時であったり、家族は亡くなり、自分だけが助かったという事実を知る時であったりもする。傷の痛みとも闘いながら、取り乱し泣き叫び、患者さんたちの精神的

な痛みとの闘いもこの時から始まる。

この日も、手術から一晩が経ち、意識が回復しているであろう二人の姿を見なくてはいけないと思うととても気が重かった。ICUに入ると、夜勤担当の看護師がまだ忙しそうに動いていた。二人はそれぞれのベッドにいた。眠っているのかと思ったがそうではなかった。二人はベッドの上で仰向けに横たわり、額だけをお互いの方向に向けていた。

四歳の娘の、アラブ人特有の厚い二重と濃いまつげにふちどられた大きな瞳はぱちりと開いていた。その瞳は二人のベッドを隔てる柵と柵の、その先を見つめていた。両足がなく、両腕も体幹も顔も包帯に包まれた男性 いや、包帯で顔も覆われていては、男性かどうか判別がつかない。けれども、四歳の彼女の大きな瞳は、わずかにあいた包帯の隙間の奥から彼女を見守る「父親」を確実に捉えていた。二人は時間が止まったかのように、いるはずのない見知らぬ場所で、お互いに変わり果てた姿になりながら、ただただじっと見つめ合っていた。声を出すこともなく、動くこともなく。

私はその部屋から飛び出してしまいましたかった。

川崎中創立50周年記念事業(まとめ)

第1弾：創立50周年記念クラブソング作製

『拓け未来へ 広げる友の輪』2021年11月24日製作

小島正徳会員によりCD作製し、会員全員に配布

例会時にロータリーソングとともに斉唱

子どものためのチャリティコンサート会場で参加者全員で歌唱

第2弾：武蔵小杉駅北口前 創立15周年記念中原区案内プレート清掃

2022年5月10日(火)10名の会員と2ヶ所のプレート清掃
5月20日のタウンニュースに写真入りで記事掲載

第3弾：東日本震災復興支援で名取市閑上小・中学校訪問

5月28日(土)23名の会員が新幹線日帰り旅行

今回はテナーサックス1台、メトロノーム8台(予算30万円)寄贈

今回で3度目の訪問(八森校長先生以下数名の先生方の応対と生徒10数名で校歌等2曲演奏のご披露、その後校内視察)

若いバスガイドさんより震災当時の仙台内陸部での被災状況を聞き、改めて震災を思い出す

第4弾：子どものためのチャリティコンサート

7月23日(土)新日本学園の生徒さんと引率者の計63名を招待して、昼食後、元劇団四季ミュージシャン4名(男女2名ずつ)とピアノ、パーカッション、小学生2名でミュージカルコンサート
11:00~11:15を移動例会とし、11:30開場、昼食
13:00~第一部、休憩、14:00~第二部 14:30終了
会員(29名) 会員家族(4名) 他RC会員(7名) 米山奨学生(2名) 出演児童保護者(2名) 出演者(8名) 事務局(2名)

合計 117名参加